

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	沼津工業高等学校普通教室棟新築	階数	地上2F
建設地	静岡県沼津市下香貫字八重 129-	構造	S造
用途地域	指定なし(法第22条区域)	平均居住人員	650 人
地域区分		年間使用時間	2,600 時間/年(想定値)
建物用途	学校	評価の段階	
竣工年	2023年1月 0.0	評価の実施日	2021年1月1日
敷地面積	37,043 m ²	作成者	針谷建築事務所 西澤
建築面積	1,974 m ²	確認日	
延床面積	2,997 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p>BEE = 1.1 ★★★★★☆</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★</p>	<p>標準計算</p> <p>①参照値 100%</p> <p>②建築物の取組み 86%</p> <p>③上記+②以外の 86%</p> <p>④上記+ 86%</p> <p>46 (kg-CO₂/年・m²)</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです</p>	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
<p>Q 環境品質 Qのスコア = 2.9</p>		
<p>Q1 室内環境 Q1のスコア = 3.1</p>	<p>Q2 サービス性能 Q2のスコア = 3.0</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 2.5</p>
<p>LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.2</p>		
<p>LR1 エネルギー LR1のスコア = 3.8</p>	<p>LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 2.8</p>	<p>LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.0</p>

3 設計上の配慮事項		
<p>総合</p> <p>周囲は住宅街に囲われ、敷地北側には香貫山があり穏やかな環境であるため、主張しすぎない周囲に溶け込めるような学校を計画した。</p>		<p>その他</p> <p>特になし</p>
<p>Q1 室内環境</p> <p>建物周囲は4面RCの庇まわり、採光を取り入れつつ直射日光の進入を防ぐことで、冷暖房負荷の軽減を図った。</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>使いやすく、メンテナンス性を考慮し、シンプルな平面計画とした。また地盤調査結果を参考に安全な基礎方式と形状を検討した。</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内)</p> <p>建物位置は敷地内境界線から3m以上セットバックした位置とし余裕のある外部空間を計画した。外観の色調は色相や彩度に配慮し、落ち着いた雰囲気となるように計画した。</p>
<p>LR1 エネルギー</p> <p>照明設備はLEDを、給水設備は一部節水型を採用した。空調設備についてはロスナイを採用している。</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>特に積極的な対策を講じていないが、極力エコマークを取得した製品や、リサイクル可能な建材を採用するよう努める</p>	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>外構については、正門廻りに植栽を設け、既存の緑化率になるべく近づけるように配慮した。既存棟と3~5m以上離隔することで、建物間の通風を確保した。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される